



72400-XNW -KOSO WR-V VENTILATED VISOR

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠️ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] WR-V 5BA-DG5
3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-TEC 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

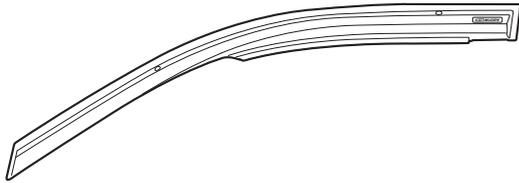
取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
2. 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低1日以上水がかからないようにして下さい。
3. ベンチレーテッド バイザーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
4. ベンチレーテッド バイザーが汚れた場合は、スポンジに水で薄めた中性洗剤をつけ、水洗いを行い、水分をウエス等で拭き取って下さい。溶剤、薬品等は、ベンチレーテッド バイザーを痛めますので絶対に使用しないで下さい。
5. ご使用に際しては、9ページ目の「取り扱い上の注意」をよくお読みになり、ご理解の上ご使用下さい。
6. 定期的にブラケットやピンのゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
7. ウィンドウガラスの汚れを拭き取る際に、ゴムモールに強く触れますと剥がれる恐れがありますので、ご注意下さい。また、ガソリンスタンド等でも注意を促して下さい。
8. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ベンチレーテッド バイザーに無理な力が加わり、破損の原因となったり、エンブレムの剥がれに繋がる場合があります。
9. エンブレムは長時間、雨滴等の水分が付着した状況に置かれた場合、表面が白く濁ることがございますが、使用している材質（塩化ビニル樹脂）の特性で異常ではございません。乾燥後に復元致します。

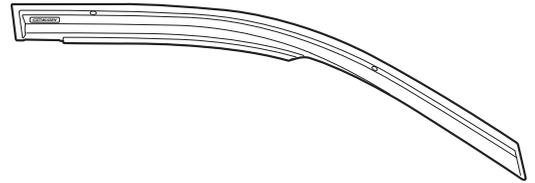
【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロントバイザー (L)	1
②	フロントバイザー (R)	1
③	リアバイザー (L)	1
④	リアバイザー (R)	1
⑤	ブラケット (刻印A~D)	2
⑥	ブラケットピン	8
⑦	取付・取扱説明書	1

①



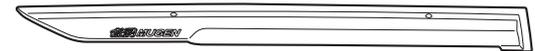
②



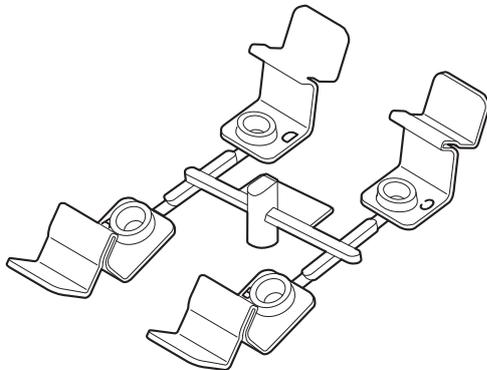
③



④



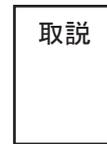
⑤



⑥



⑦



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

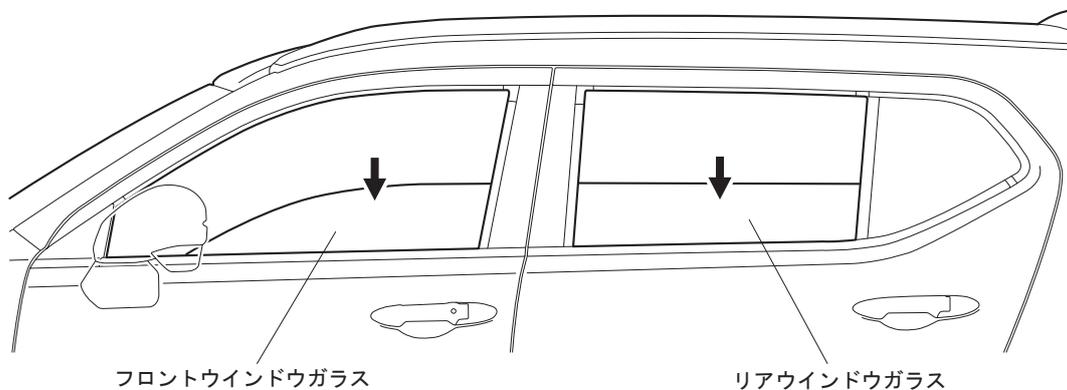
・ニッパー ・スケール ・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ

I. 取り付け準備

- 《注意》・ベンチレーテッド バイザー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。

1. 各ウインドウガラスを下げる。

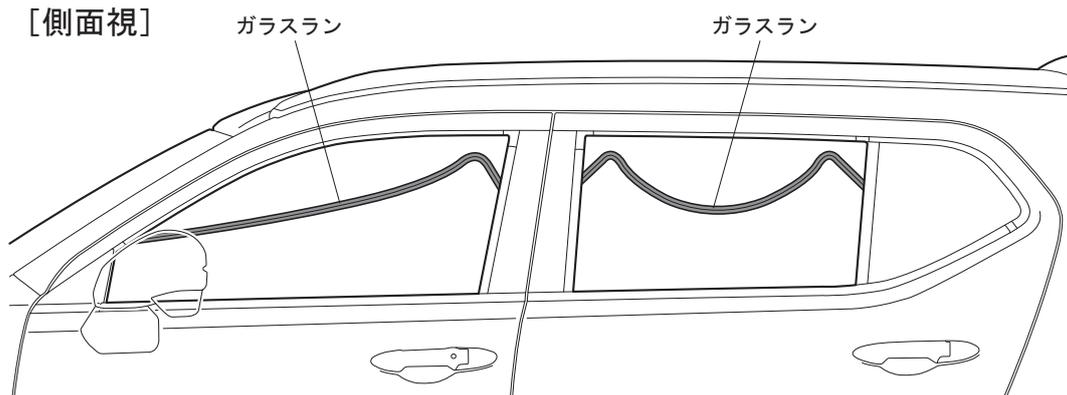
[側面視]



※R側も同様

2. 各ガラスランを下側に引き出す。

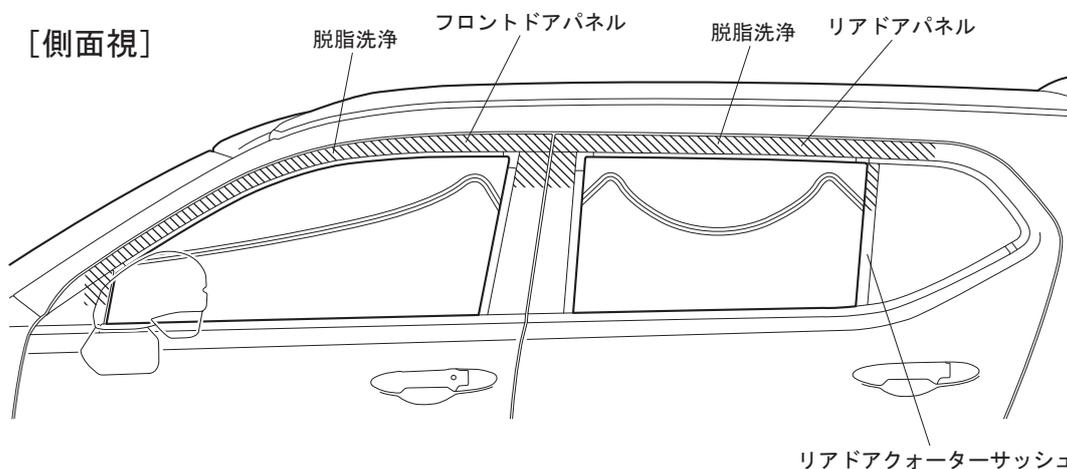
[側面視]



※R側も同様

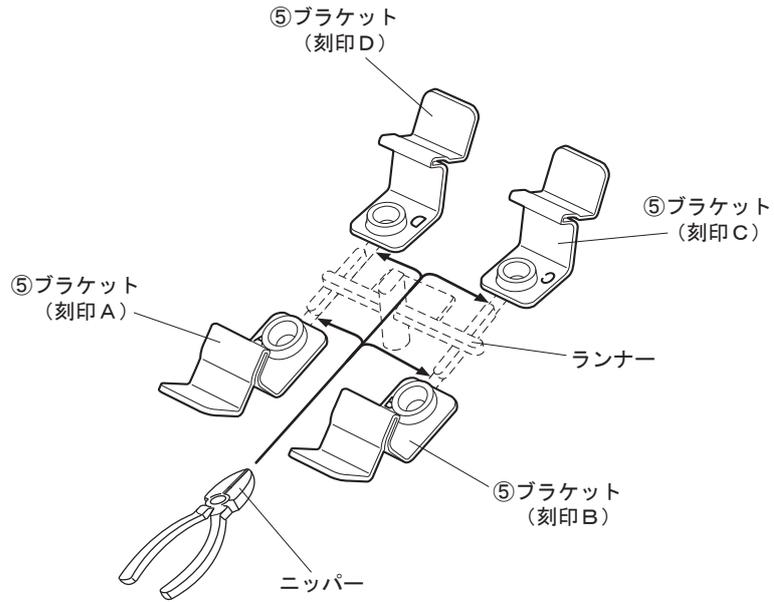
3. 各ドアパネルとリアドアクォーターサッシュの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

[側面視]

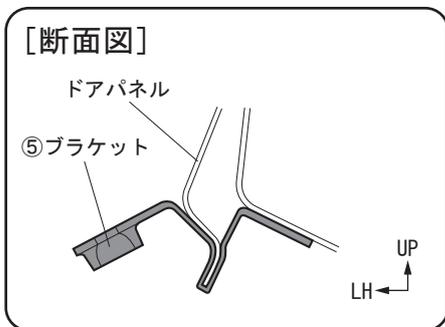
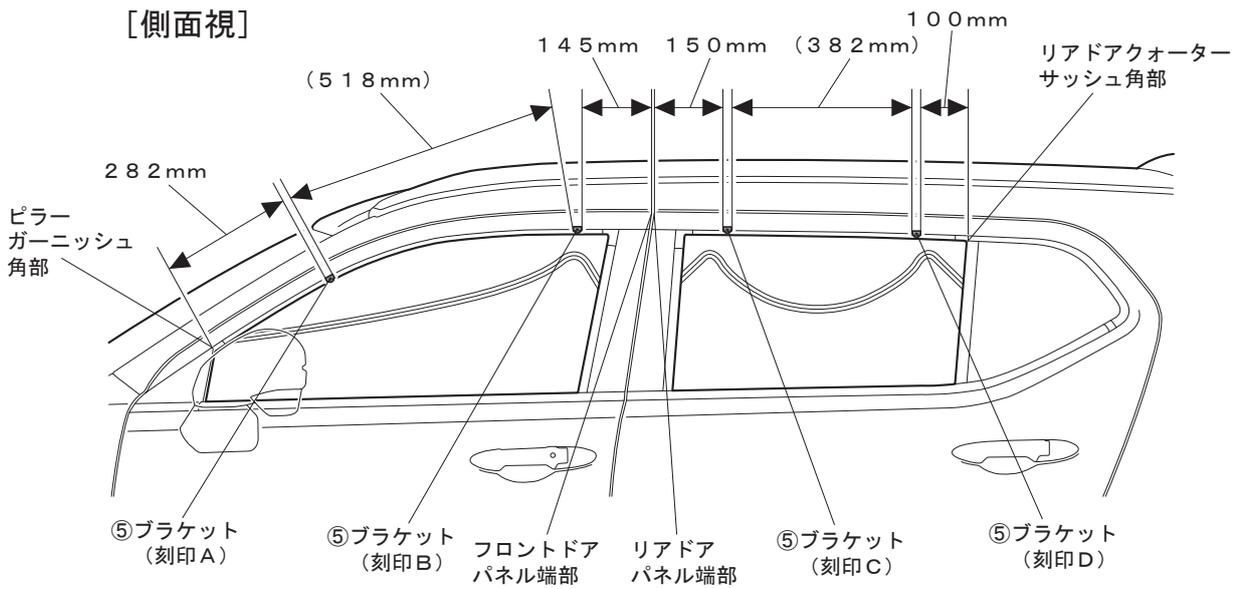


※R側も同様

4. ⑤ブラケットをランナーから切り離す。



5. 全ての⑤ブラケットを各ドアパネルの図示寸法位置に取り付ける。
※下記は目安寸法です。



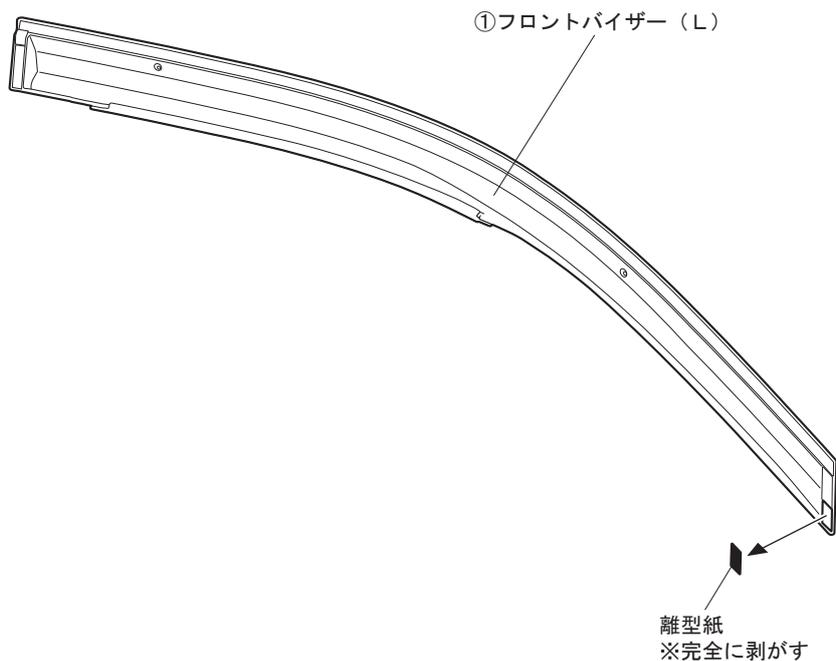
※R側も同様

6. 各ガラスランを復元する。

7. 各ドアパネルに①②フロントバイザー (L/R) と③④リアバイザー (L/R) を仮当てし、各⑤ブラケット位置を調整する。

8. 下図に示す①②フロントバイザー（L/R）の両面テープの離型紙片側1か所を完全に剥がす。

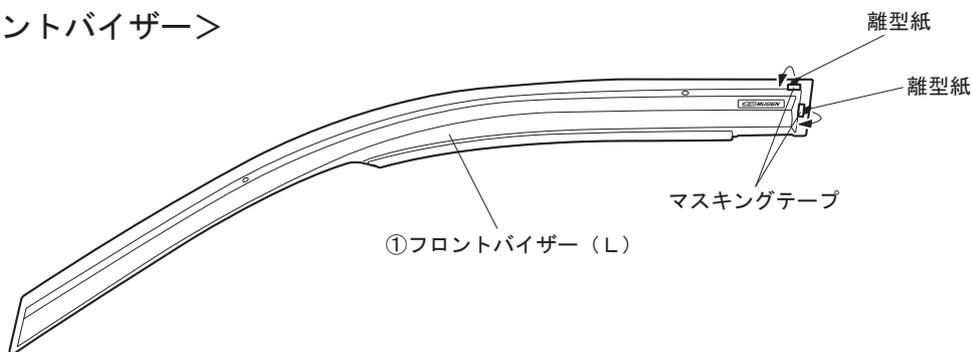
[裏面視]



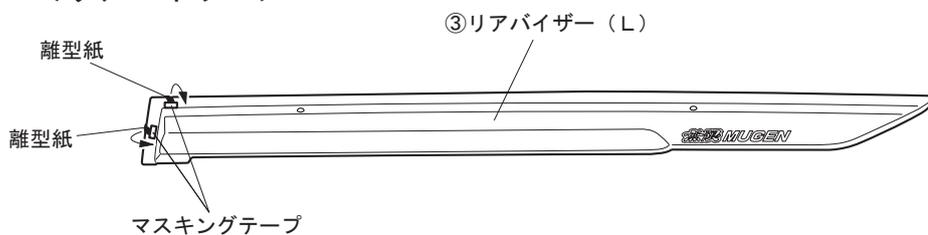
※R側も同様

9. 下図に示す①②フロントバイザー（L/R）と③④リアバイザー（L/R）の両面テープの離型紙片側2か所を剥がし、折り返してマスキングテープで固定する。

<フロントバイザー>



<リアバイザー>



※R側も同様

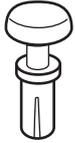
II. ベンチレーテッド バイザーの取り付け

- 《注意》・ベンチレーテッド バイザー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・作業は左右同様に行うこと。
・両面テープの接着不良を防ぐ為、貼り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

1. ⑥ブラケットピン片側4か所で①②フロントバイザー（L/R）と③④リアバイザー（L/R）を固定する。
※⑥ブラケットピンを押し込んだ後、⑥ブラケットピンのツメが開いていることを確認すること。

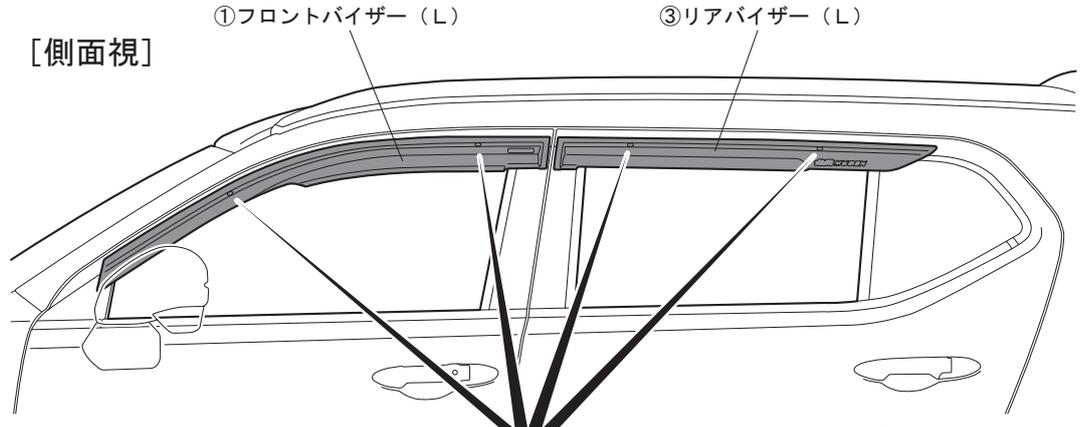
[使用部品]

⑥ (8)

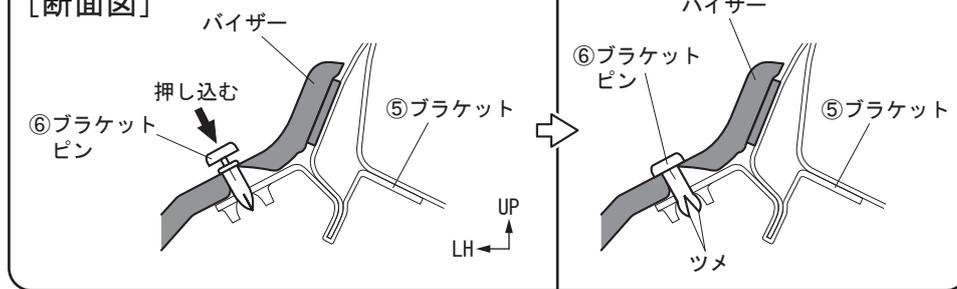


ブラケットピン

[側面視]



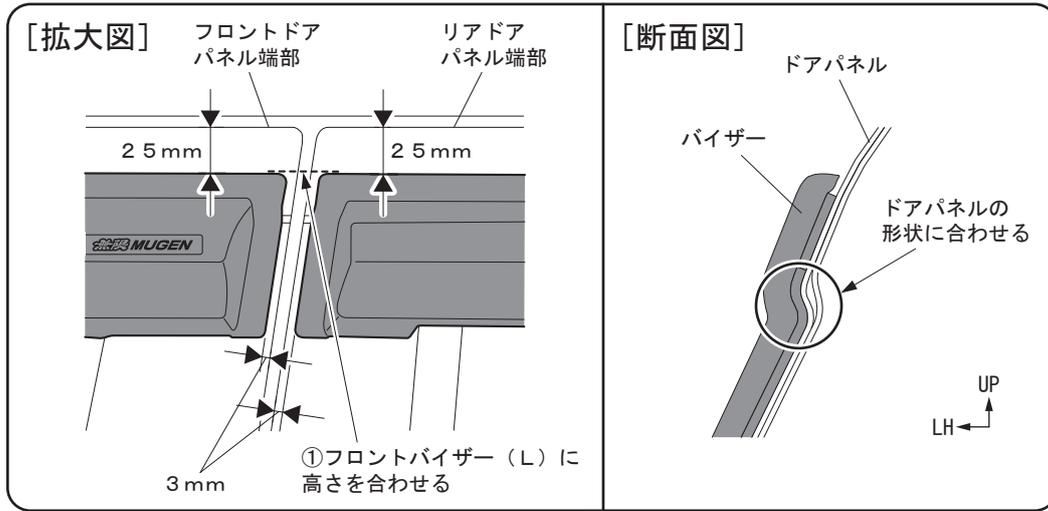
[断面図]



※R側も同様

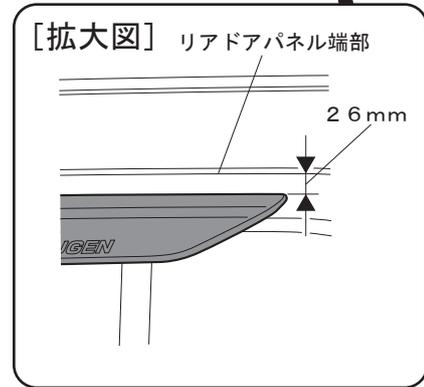
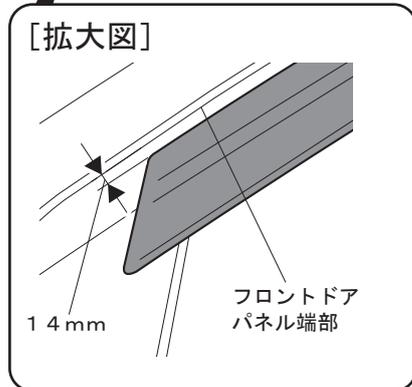
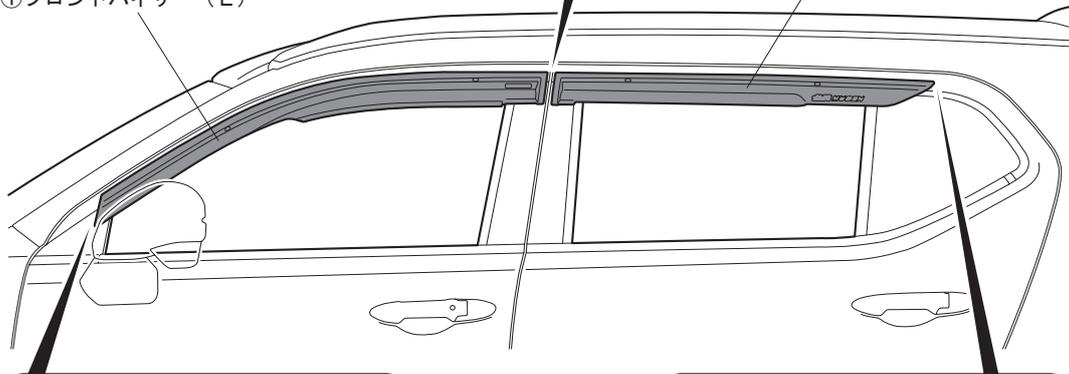
2. 図示寸法位置に①②フロントバイザー（L/R）と③④リアバイザー（L/R）を合わせる。

[側面視]



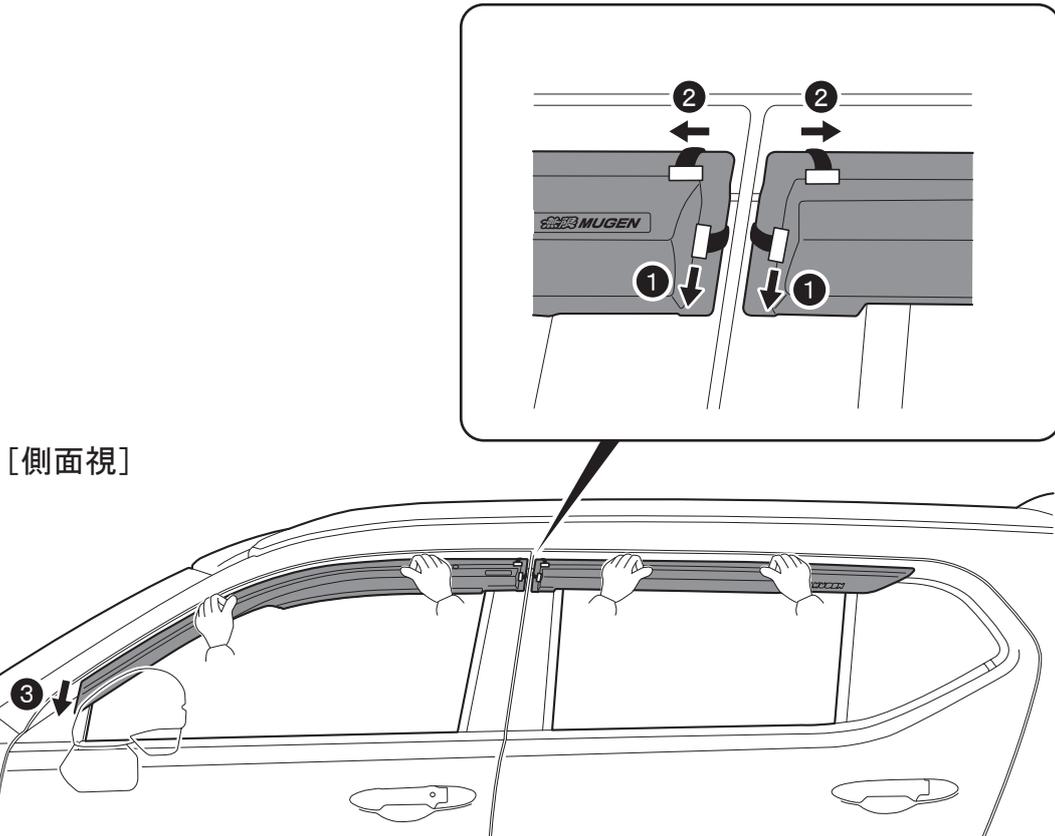
①フロントバイザー（L）

③リアバイザー（L）



※R側も同様

3. ①②フロントバイザー（L/R）と③④リアバイザー（L/R）の両面テープの離型紙を下記順番で引き抜くように剥がし、圧着する。



※R側も同様

注意

- ・両面テープの圧着不足は、ベンチレーテッド バイザーの剥がれの原因となるので、注意すること。
- ・作業環境として20℃以上の温度が保てる場所での作業を推奨します。
- ・離型紙を剥がす際、ベンチレーテッド バイザーがずれないように注意すること。

4. 各ウインドウガラスを徐々に上げ、ガラスランがウインドウガラスに巻き込まれないことを確認する。

注意

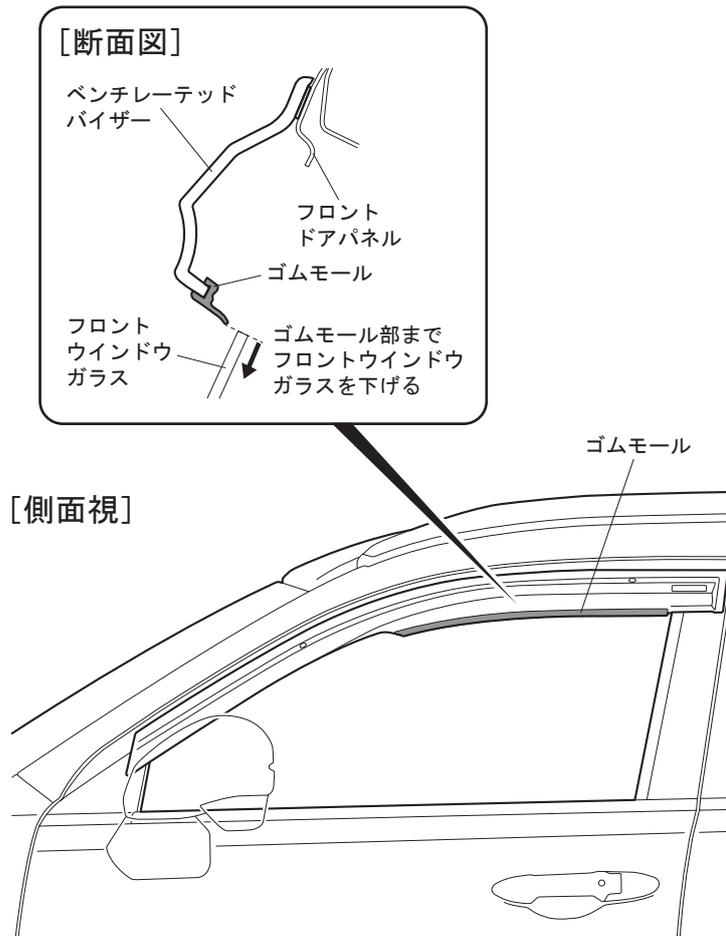
- ・ウインドウガラスを上げる際、特にガラスランのブラケット部がウインドウガラスに巻き込まないことを確認すること。

5. フロントウインドウガラスを上下させ、①②フロントバイザー（L/R）のゴムモールがフロントウインドウガラスと接触しないことを確認する。

6. 各部の取り付け状態が完全か確認する。

取り扱い上の注意

- ベンチレーテッド バイザーは、ゴムモール部までフロントウインドウガラスを下げなければ十分な効果が得られません。



- エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。